

Pyramix *O***Automation**

Pyramixでは、ミキサーのオートメーションを行うことができます。

基本的なオートメーション(Touch/Releaseの場合)

- 1. まず最初に、大体の基本となるフェーダーバランスを作ってください。パンニングやEQ, AUXの送りレベルなどもセットしておいてください。
- 2. 次にPyramixの設定を行います。AutomationのWriteをクリックしてください。

Ξ k3 dsp_Z370M	-	
Pyramix Virtual Studio by Merging Technologies - [PyramixProject1]		
Project Edit View Clips Tracks Cursor and Marks Markers Selection Fade Editor	Media Automation Video Workspaces ADR Machines Monitor Macros Settings Window Help	_ 8 ×
■■■□ ■■□ <p< th=""><th>▋▋■■■♥♀♀₹♥ ≒ ≡ 80 ⊨♥ ★★ ⊞⊞⊞⊞ ₽×€ ⊁ ₽₽♥</th><th>TX</th></p<>	▋▋■■■♥♀♀₹♥ ≒ ≡ 80 ⊨♥ ★★ ⊞⊞⊞⊞ ₽×€ ⊁ ₽₽♥	TX
CUR 00:00:00;00 🔤 S Dvervoite / Remaine Shared Mix 💷 00:00:00;00	\$ M.OUT 01:00:00;00 \$ M.DUR 01:00:00;00 \$ R.N. ##:##:##:## \$ R.OUT ##:##:## \$ R.DUR ##:##:## \$	1
Main Frames 00.00.000 00.000 00.004.59.29 00:10.00.00 00:14.59	\$.29' loczlachao ' loczłaskiej ' loczlachao' loczłaskiej ' loczłachao' ' loczłaskiej ' loczłachao' ' loczła	00:54:59:29
Markars Mano O O M S Te Inou D F O M S Te Doug Te Adameen	Mai M C C C C C C C C C C C C C C C C C C	•
2 B Mono G G M S Re hort 2 F G W A Na Gray Na Australian	Inserts Interts 144.5 144.5 12- 12- 12- 12- 20- 20- .12- .12- .23- .24- .30- .30-	
1 2 4 8 18 A 4	- 48- - 49- -	
(0) 00:00:00:00	Solo Mute Solo Mute Safe	7 × (1) 00:00:00;02
	SF Ø PF SF Ø PF	
	I/O & VOA Stereo = Dia: 0 Dia: 0 Dia: 0 C inout Could C C C ⊘ O: ⊘ O: ⊂ R: □ □	
Overview fff EDL Image: Docum Tracks Track G See Playlists Iff Worksp Image: See See See See See See See See See S	election 👝 Fade Ed It Markers 🛞 CD/SACD 🗈 Notes 🦙 Media 🕞 Global 🖗 ADR 📍 Log 🚳 Metada 📡 Vid +	eo 📈 FX rend t: None ~

3. 画面(トラック上)にオートメーションの軌跡を表示させるため、トラックボックスのAを クリックして**オン**にします。全てのトラックのオートメーションを表示させたい場合は、 キーボードのシフトキーを押しながらAをクリックします。





- 4. Pyramixを再生状態にします。
- 5. フェーダーなど何かのパラメーターに触るとミキサーのそのパラメーター部分が赤くなり、 トラック上に動き(増減)が表示されます。
- 6. 再生を止めるかパラメーターから手を離すと、元の値まである時間(Settings > All Settings > Application > Automation > Auto Release Optioins > Release Time (ms)で設定)をかけて 戻ります。
- 7. オートメーションは Undo/Redo ができます。

以上がミキサーがデフォルトのAuto Write / Touch / Releaseモードになっている場合のオートメー ションの書き方です。ミキサーがどのモードになっているかは、ミキサーのストリップの最下部に表 示されています。







※ 注意 ※

この章より以下は、より細かな説明となります。必要な時にのみお読み下さい。

Global Dynamic Automation Modes

Automationのツールバーには、ミキサー全体のAutomationモードを決定するモードボタンがありま す。



OFF T	OFFボタン	AutomationをOffにします
PLAY	PLAYボタン	Automationを再生します
	RECボタン	Automationを記録します Touch (次の章で説明) に設定されたパラメーターは、移動されると記 録されます Readに設定されたパラメーターは、既存のデータを読みます Isolateに設定されたパラメーターは、現在の位置を保持します
PRW	Previewボタ ン	オートメーションの読み取りは、パラメーターが動かされるまで有効で す トランスポートが停止すると、Filter Automation Tracks to Snapshot Range ダイアログが表示されます
Ô	Snapshotボ タン	Filter Automation Tracks to Snapshot ダイアログが表示されます OKすると、以前のSnapshotから動かされたEnableしている全てのパラ メーターが現在のカーソル位置の状態で記録されます
ŝ	Snapshot Rangeボタン	Filter Automation Tracks to Snapshot Range ダイアログが表示されます OKすると、Mark In と Mark Out 間がカーソル位置のパラメーターとな ります
ST1 (MD)	Designated Bus セレク ター	自動遅延補正が有効になっている場合、Automationをどのバスに対応さ せるかを選択します ドロップダウン リストには、使用可能なすべてのバスとnoneのオプ ションが表示されます





Dynamic Automation レベル

オートメーションには2つの"レベル"があります。

Level 1

前図の上のコラムをクリックすると、オートメーション モードがストリップ毎に切り替えられま す。

Automation		
Strip Automation Mode	Touch	Touch
Touch	Release	Release
Latch	8	Ξ.
Trim Touch		
Trim Latch		
Record		
Read		
Isolate		

その下のコラムをクリックすると、リリース モードがストリップ毎に切り替えられます。



Console Strip M	ode
Touch	コントロールがタッチされると書き込みを開始し、離されると書き込みを停止します。 リ リース後の動作は、リリースモードによって異なります
Latch	コントロールがタッチされると書き込みを開始します。 コントロールが離されたときの値 は、トランスポートが停止するまで書き込まれ続けます
Trim Touch	コントロールがタッチされると書き込みを開始し、離されると書き込みを停止します。 リ リース後の動作は、リリースモードによって異なります
Trim Latch	Trimモードで、コントロールがタッチされると書き込みを開始します。 コントロールが離 されたときの値は、トランスポートが停止するまで書き込まれ続けます
Release Mode	
Snap	現在の値から直前の値まで、瞬時にジャンプします
Auto-Release	パラメーターを離すと、前回の値まで設定した時間をかけて戻ります
Write to Next	パラメーターを離すと、次のポイントまで値を保持します
Write to End	パラメーターを離すと、離した時の値に固定されます

Pyramixでは、これらをストリップ毎に設定し、どの様にオートメーションを記録するかを決めるこ とができます。





Automation	1	16 S	1	0	2	10 8
Touch	Latch	Trim Touch	Touch	Record	Read	Isolate
Release	Snap	Write Next	Write End	-		
8	Θ	Ξ	Θ	Θ	Θ	Θ

• Trimモードとは

Trimモードは現在のオートメションの値を「0」として、オフセット量を書き込むモードです。イン ジケーターには小三角形が表示され、Trimモードであることを表示します。

TrimモードのストリップがVCAグループに入っている場合、VCAマスターによって制御されることは ありません。



- "Write to Next "の「次のポイント(node)」を時間軸に作成する方法
- 1. オートメーションの線上にマウスのカーソルを合わせます。するとカーソルが、に変化しま す。
- 2. その点でクリックすると、ポイント (node) が作成されます。
- マウスカーソルの変化

上記の方法で作成されたポイント(node)や、タイムラインを選択したオートメーションの線にマ ウスのカーソルを近づけると、カーソルは以下の様に変化します。

÷	オートメ0ションの線上にマウスのカーソルを合わせると表示されます クリックするとポイント (node) が作成されます
Г	ポイントに近づけると表示されます クリック+ドラッグすると、値を変更できます
٦,	タイムラインを選択して Ctrl キーを押しながらオートメーションの線に近づけると表示されます す クリック+ドラッグすると、選択した区間のレベルを変更できます
Ø	Ctrl + Shift + Clickを押しながらオートメーションの線に近づけると表示されます クリック+ドラッグすると、オートメーションをフリーハンドで描くことができます
ٿر ا	Ctrl + Alt + Clickを押しながらポイント(node)に近づけると表示されます クリックするとポイント(node)が消去されます Ctrl + Alt + Clickを押しながら、ポイント(node)間をドラッグすると、その間のポイント (node)が全て消去されます





LEVEL 2

各コンポーネントのAutomationモード切り替え

ミキサー上の各コンポーネントに対するオートメーションは、それぞれのセクション毎に以下のモー ドに所属させることができます。モードを切り替えるには、それぞれのセクション上でマウスを右ク リックし、コンテキストメニューの中の Automation > で設定します。

Follow Strip	そのコンポーネントが属すストリップのモードに従う
Record	常に記録モード
Read	常に読み込みモード
Isolate	オートメーションから切り離す

これらのモードは、各コンポーネント毎にセットされたモードに色が変わります。



ミキサー全体のAutomationモード切り替え

ミキサー全体のモードの切替は、ミキサー上を右クリックし、コンテキストメニュー Mixer > Automation > で設定します。

Show Hide Minimize	;	
Minimize		
Automation	•	Follow Strip Mode
All Strips Record Pre Effects All Strips Record Post Effects		Record Read
The second se	Automation All Strips Record Pre Effects All Strips Record Post Effects	Automation All Strips Record Pre Effects All Strips Record Post Effects

ストリップ、バス毎のAutomationモード切り替え

ストリップ毎にAutomationモード切り替えは、ミキサーのストリップ上で右クリックし、コンテキス トメニューの Automation > から設定します。

Peak	•	
Automation	•	Follow Strip Mode
Add VS3 Effect	•	Record Read
Add VST Plug-In	•	Isolate
Strip	•	





Automationの表示の切り替え

Automationを書き込んでいる時、他のパラメーターに触るとトラック上のAutomation表示がそのパラ メーターに切り替わります。

例えば、フェーダーを書き込んでいた時にパンナーを触ると、トラック上のAutomation表示はパン ナーのものに切り替わります。

もう一度フェーダーの動きを表示させたい場合は、フェーダーに触って値をアップデートさせれば フェーダーのAutomation表示に戻ります。

これは、Auto Display機能が働いているからです。この機能のOn/Offは、トラックボックスのAを右 クリックして表示されるコンテキストメニューで行います。

また同じコンテキスト メニューの上側には、どのパラメーターをAutomationカーブとしてトラック に表示させるかの切り替えが行える項目があります。

	Gain Bus 1 Gain	
	Fader Gain	
	Mute	
	Panning	•
	Sends	•
	More	•
	All	
~	Auto Display	
	Init	
	Snapshot	
	Snapshot Region	
	Delete Points & Interpolate	
	Delete Points	
	Trim	

Automationの編集(書き換え、書き直し、消去)

メニューの Automation > Automation Tracks を選択すると、Automationの履歴が表示されます。次の 図の左側(緑枠)にはパラメーターが、右側(赤枠)にはバージョンが表示されています。

バージョンをクリックすると、そのバージョンのAutomationまで戻ることができます。

バージョンをクリックして再度Automationを書くと、右に枝分かれして新しいバージョンが作成され ます。

バージョンをクリックで選択して、最も右にあるコマンドを行うことができます。





Cut, Copy, Paste

Automationは、デフォルトの状態でクリップとともにCut, Copy, Pasteすることができます。これは Edit > Automation Editing のサブメニューで設定することができます。

Source-Destination	* (
Automation Editing	Enable Automation Editing
Jog-Wheel Editing	Cut/Copy/Delete Displayed Automation
	Cut/Copy/Delete Whole Strip Automati
	Delete and Interpolate on Cut/Delete
	Delete and Maintain on Cut/Delete

Automationの設定

Settings > All Settings > Application > Automation には、Automationの設定項目があります。

Optimizations

keep only current and locked versions while saving

現在のバージョンとロックされたバージョンのみを保存する

- Limit versions to the number of Undo/Redo .
- バージョンをUndo/Redoの回数で制限する





Auto-Release Options

Auto-ReleaseがEnableのとき、コントローラーから手を離すかトランスポートを止めた時に、パラ メーターが前の位置にまで戻る時間を設定します。デフォルトは1000msです。

Preview Mode Options

Previewモードでは、Automation と Snapshot の試行ができます。 結果が望ましい場合は保存するこ とができます。そうでない場合、変更内容は破棄され、既存のAutomationが保持されます。

	Affect Farameters in :
O Auto write on Stop	V Isolate
Confirm on Stop	🔽 Read
Manual write (Preview button)	V Touch / Latch
<u> </u>	Write / Record

Auto write on Stop	変更された全てのパラメーターにAutomationが適用されます
Confirm on Stop	トランスポートが止まると、Filter Automation Tracks to Snapshot Rangeダイアログが表示されます(Snapshot Rangeボタンと同様)
Manual Write	パラメーターを変更した場合、トランスポートが止まるとPreviewボタ ンが点滅します 自動的にFilter Automation Tracks to Snapshot Rangeダイアログは表示 されません Previewボタンをクリックするとダイアログが表示されます

Affect Parameters in:

Automation Previewモードの場合に影響を受けるモードを選択します。

Options

Check Source/Destination settings

有効にすると(デフォルト)、プロジェクトが開かれたときにプロジェクトが検証され、Automation > Automation Track : Master Controls Link の設定が Master Controls are linked to any Track に設定さ れます。

Preview mode: Popup Snapshot window on Stop

有効にすると、トランスポートが止まった時に "Filter Automation Tracks to Snapshot …" ダイアログ が表示されます。

